

期 日：4月26日（火） 薄曇り

コース：宿8：00→土平登山口8：29～35→9号鉄塔9：15→8号鉄塔10：05→弥太郎山10：57～11：05→土平登山口12：11～15→土平園地入山→鉄塔12：36→ナツツバキコース入り口12：39→園地頂上12：43→下山13：00

参加者： M・T



塩那道路の冬季閉鎖が4月15日から解除されることを確認して計画を立てた。



立派な看板のある土平園地入り口。この先の舗装道路は歩行者も通行禁止である。



塩那道路いろいろ調べると大金をかけて着手したが、オイルショックのあおりを受けて昭和50年に中止決定。塩原と那須を結ぶ夢ははかなく消えて今に至る。正式には道路を作るためのパイロット道路との事。

付け焼刃の解説です。ネットを読めば読むほど面白い。





何方かの写真をお借りしました。  
これが塩那道路です。山をヘアピンカーブで登る。復路の恐ろしかった事。「ゆっくり走って」と叫び続けました。  
前置きはこれぐらいにして弥太郎山山行に付いて書きます。  
土平園地標高1180mに大きな駐車場があります。弥太郎山へは園地と反対側の鉄塔巡視路をいきます。登山道入り口ですが、弥太郎山への標識は有りません。

まずは9号鉄塔を目指します。巡視路と言うとゴムの階段を想像していましたが、ここは普通の道でした。



9号鉄塔からの眺めは曇りの為生憎でした。



橋の右手は深く崩壊していて苦手な橋です。橋では無く左手の山側を歩きたいと数歩行きましたが、やはり頑張って橋を渡ることになりました。手摺りに掴まりへっぴり腰で渡りました。





8号鉄塔です。今日は眺望無し。

橋を振り返っての写真です。  
お名前は？



7号鉄塔は登山道すぐ側です。いいえ巡視路が  
登山道でした。  
山頂直下の登山道脇には雪が残っていました。







笹の茂る山頂にてセルフタイマー撮影！

日留賀岳・高原山等の展望が有るはずだが、今回は曇りで生憎だった。

カタクリもまだ早く寂しい限りの山行となった。

ピストンで土平園地登山口に戻り、土平園地に登った。

こちらは、昔、整備した感じがする階段が残っている。



鉄塔を通過。



ナツツバキハイキングコースは咲いていれば魅力的だと思う。このコースを歩いて園地のピークに着いたが、何も無かった。

歩いている間YAMAPはルートを外れていますと案内していた。



こちらのカタクリもまだ早かったが数輪は咲いていた。

0人のDOMO 0件のコメント